

改訂版は
P100 枠へ参照

無料公開講座 第3回 (対策講座と
継続して学習してください)

らくらく
経済学入門
試験対策講座

第 回 全3コマ
使用テキスト: らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録: 13:30~16:30
サクシード
両方使用します。

ミクロ経済学
P26-P27

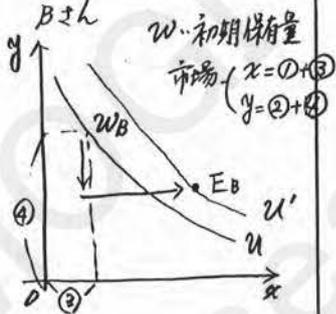
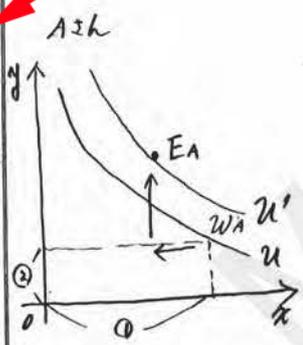
資源配分 → 効率的
作らば、その分配がされている
完全競争市場
↓
価格決定
↓
均衡常給量
1. 部分均衡分析 (1種類の財)
2. 一般均衡分析 (多数の財(2種類))

純粋交換経済
人 ↔ 人
前提: 2人の消費者
2種類の財 (x財, y財)
↓
より高い効用
↓
取引

ミクロ
部分
... 特定の
市場
一般
AD-AS
分析

改訂版、洋泉社版をお使いの方はこちらの枠ページを参照してください。

P148
P154
P149-P150
P155-P156
インジケータ
ポアソン関数

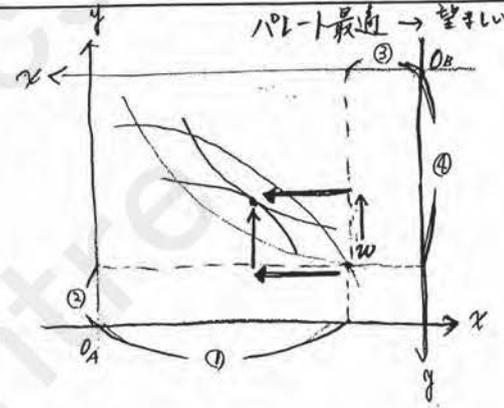


らくらく
経済学入門
試験対策講座

第 回 全3コマ
使用テキスト: らくらくミクロ経済学入門
らくらくマクロ経済学入門

講師 茂木 喜久雄
収録: 13:30~16:30
サクシード

調整



レズ型
↓
再配分

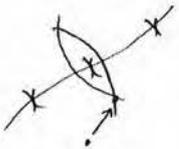
ASLQ
限界代替率 = 限界代替率

Aさん 限界代替率 = 価格比 $(-\frac{\partial y}{\partial x}) = (\frac{P_x}{P_y})$
Bさん 限界代替率 = 価格比 $(-\frac{\partial y}{\partial x}) = (\frac{P_x}{P_y})$
同じ

等しい
↓
パレート最適

P172 (P178)
P151 (P157)
基本定理
(厚生経済学のみ)

- 第一定理
競争市場はパレート最適である
- 第二定理
初期保有の適当な再配分(政府の介入)により
パレート最適が実現する

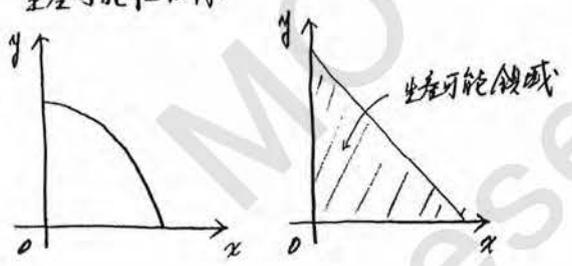


P218 (P229)
国際分業
↓
リカードの
比較優位

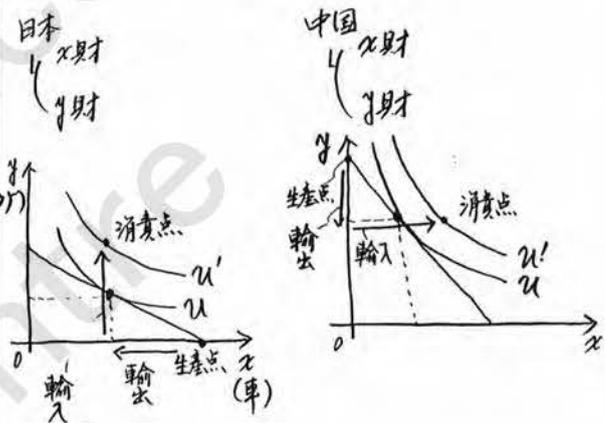


<仮定> 2種類の財の生産
生産可能性曲線

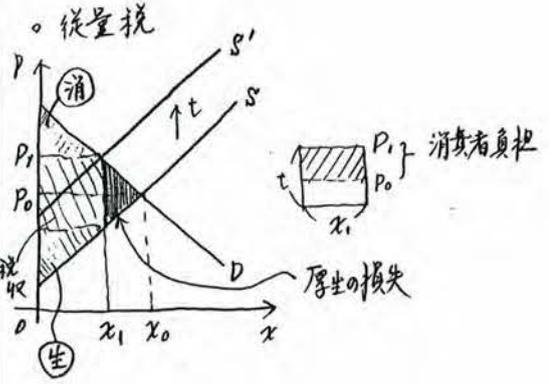
P219 (P229)
分析



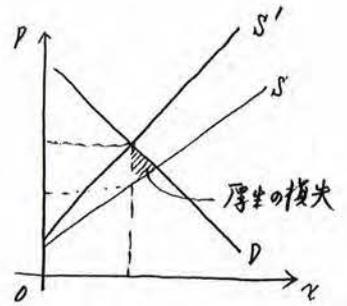
貿易前 (u)
↓
貿易後 (u')



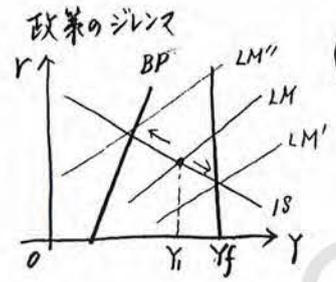
P144 (P150)
税金
↓
従量税
↓
従価税 (消費税)



② 従価税

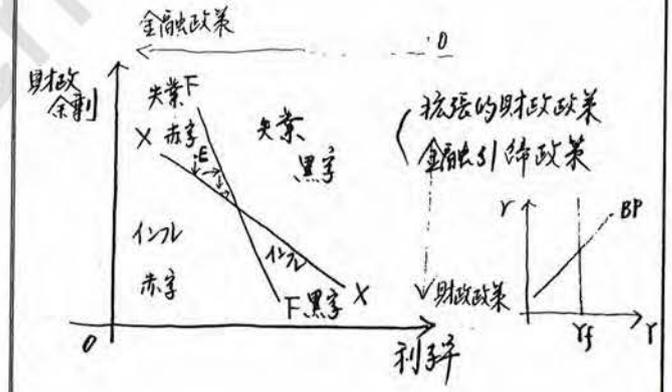
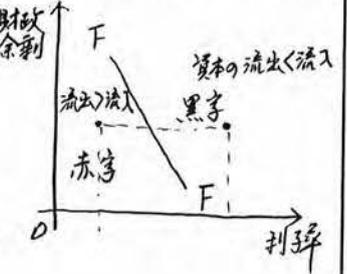
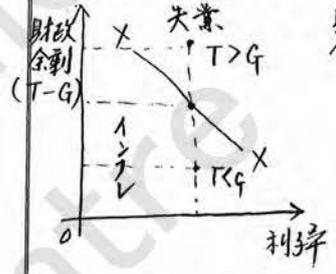


マクロ経済学
ポシニックス
財政政策
金融政策
(同時)
(固定相場制)
P227
P239



政策のジレンマ
失業 LM → LM'
国際収支赤字 LM → LM''
↓
n個の政策目標
n個の政策手段

① XX線(国内均衡線) ② FF線(国際収支均衡線)



P90-91
投資
↳ 機械の購入

投資の採算
 $V > C \rightarrow$ 投資実行

需要価格 (予想収益の現在価値)
 供給価格
 $Q_1^e \dots$ 予想収益

$$V = \frac{Q_1^e}{(1+r)} + \frac{Q_2^e}{(1+r)^2} + \frac{Q_3^e}{(1+r)^3}$$
 利用年数

$$C = \frac{Q_1^e}{(1+r)} + \frac{Q_2^e}{(1+r)^2} + \frac{Q_3^e}{(1+r)^3}$$

$r = \rho$ 限界効用
 資本1単位毎に1の予想収益率
 $r < \rho \rightarrow$ 実行

